



ロタウイルス感染症

ロタウイルスは、急性重症胃腸炎の主な原因です。ほぼすべての子供たちが感染し、感染力が大変強いため、乳幼児が集まる場所ではロタウイルス感染が流行します。

毎年、冬から春にかけて流行します。予防するには、ワクチンが有効です。



<症状>

- ・激しい下痢(白色水様便)、嘔吐
- ・高熱
- ・下痢、嘔吐からくる脱水
- ・合併症：けいれん、脳炎、脳症など

<脱水の兆候>

- ・おしっこが少ない
- ・ぐったりしている
- ・涙やよだれが出ない
- ・眼や頬がくぼんでいる

<対処方法>

- ・患者さんの便や吐いた物にたくさんのウイルスがいます。
- ・吐物や便の付いたものは、洗濯だけではウイルスは残っています。ハイターに30分以上浸けてから洗いましょう。
- ・手や指についたウイルスも石鹸や消毒用アルコールでは、あまり効き目がありません。流水でしっかり洗いましょう。

ロタワクチンが
10月1日から公費になります。
(ただし令和2年8月1日以降に
生まれた者に限る)

季節の変わり目 ぜんそく(喘息)に注意!

ぜんそくは、気道にアレルギー性の炎症がおこり、気道が狭くなる病気です。

ダニ・ほこりや花粉などのアレルゲンや風邪のウィルス、気候の変化、運動、ストレスなどが引き金となります。

空気の通り道の気管が狭まって息苦しくなり、呼吸のたびにゼーゼー、ヒューヒューという音が聞こえます。さらに咳が止まらなくなったり、呼吸が苦しくなり呼吸困難症状が出現します。



お知らせ

国民健康保険証が
10月から変わります

休診の案内
24日(木)
14:00~15:30